

全市レベルの公共施設に関する追加情報

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など（1/10）

No	施設名	施設の現状	利用状況など
	下宿市民プール	<ul style="list-style-type: none"> 市民のスポーツ機会の創出や健康づくり等の役割を担っている 昭和54(1979)年に建設された施設で、老朽化が進んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> 営業日数:47日 年間利用者数:5,807人(H29)
	旧森田家	<ul style="list-style-type: none"> 市内の古民家を復元・保存し、体験学習等で利用することで、郷土文化の理解、継承及び発展を図る目的で設置 市指定の文化財 土日は管理を委託して開放しており、平日は見学希望者が来た時のみ開放 津軽三味線コンサート等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 開館日数307日(H29) 入館者数1,007人(H29)
	市民体育館	<ul style="list-style-type: none"> 市民の体育及びレクリエーションの振興と心身の健全な育成を図る目的で設置 	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率(H28年度):29.6% 柔剣道場含む
	清瀬清掃事務所	<ul style="list-style-type: none"> 市内の廃棄物の収集に関する事務及び粗大ごみの受付、ごみ収集車の保管等を目的に設置 施設内にゴミ減量推進課があり、市のごみ収集の拠点となっている 高齢などでごみを出せない市民に対し、各家庭の玄関先まで出向き、ごみをまとめて収集するふれあい収集事業を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ふれあい収集の対象:68世帯 粗大ごみの受付:60～70件/日 不法投棄された廃棄物:年間約50トン いずれもH29.8時点

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など (2/10)

No	施設名	施設の現状	利用状況など
	健康センター	<ul style="list-style-type: none"> 市役所本庁舎の敷地内に設置され、健康増進室や健康推進課、高齢支援課、地域包括ケア推進課、市史編さん室、産業振興課、職員が会議等で使う会議室が含まれている 健康増進ホールでは、運動処方提供及びトレーニング場の提供が行われている 高齢者の利用が比較的多い 市民の検診・保健指導、健康に関する相談事業を行っている 行政の事務機能の入居により、手狭になっている 	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠届出数:458件、保健師面接:438件、面接率95.6%(H29) 妊産婦相談:186人(うち子74人)(H29) 母子保健事業(健康センター実施分):857人(H29) 健康相談:1,102人(成人健康:94人、食生活:503人、骨粗しょう症予防教室併設:178人、高齢者等地域健康:327人)(H29) 健康増進室利用状況:18,591人(初回利用者トレーニング指導:326人、トレーニングマシン利用者:18,251人、健康体力度テスト:14人)(H29)
	清瀬市役所	<ul style="list-style-type: none"> 行政事務を行い、行政サービスを提供する拠点として市の中心部に設置 市民だけでなく市外からも利用者が訪れる 平成32(2020)年度より新庁舎が供用開始予定 新庁舎には、現在市役所に入居していない行政事務機能の一部が移転予定 	<ul style="list-style-type: none"> —

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など（3/10）

No	施設名	施設の現状	利用状況など
	郷土博物館	<ul style="list-style-type: none"> 清瀬市を中心とする人文科学、自然に関する資料を保管及び展示し、市民がこれを利用することによって、市民及び地域社会の文化の発展をめざすことを目的に設置 市民の文化活動のためのギャラリーや講座室といった貸館スペースもある また食文化の伝承を図るための伝承スタジオの貸出も行っている 収蔵品保管スペースが不足しており、コミュニティプラザひまわりの部屋を使用している 	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率(H28年度) 講座室 午前:42.9% 午後:76.3% 夜間:14.6% ギャラリー 午前:89.6% 午後:89.6% 夜間:87.7%
	きよせボランティア・市民活動センター	<ul style="list-style-type: none"> 住みよい活力あるまちづくりに貢献する市民活動を支援するために設置 当センターは、健康相談所内の複合施設となっている NPOや市民活動をやりたい人への情報、マッチング、活動の場を提供する 平成30年度から社会福祉協議会のボランティアセンターと一体的に運営している 	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率(H28年度) 会議室1(大室):65.1% 会議室2・3(中室):61.9% 会議室4:2.1% 会議室利用件数788件、利用人数8,419人(H29)
	健康相談所	<ul style="list-style-type: none"> きよせボランティア・市民活動センターと複合化されている 土日祝日の休日歯科診療を実施(歯科医師会に委託) 	<ul style="list-style-type: none"> —

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など（4/10）

No	施設名	施設の現状	利用状況など
	コミュニティプラザ ひまわり	<ul style="list-style-type: none"> 潤いと活力あるまちづくりを推進するため、市と市民との協働により市民文化、スポーツ、地域福祉等の向上に積極的に関わり、また生涯学習等の活動を行う市内の団体等の育成を図ることを目的に設置 旧都立高校の建物を東京都から取得後、リニューアルして供用 東京都から取得時、生涯学習・スポーツ活動・福祉活動等の拠点施設として用途の指定を受けているが、平成31(2019)年度中に解消される見込み 生涯学習センターや地域市民センターと同様、講座や会議で使用 福祉分野のNPO団体等が、事務所や利用者へのサービス提供の場として、月単位で使用している 	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率(平成28年度) <ul style="list-style-type: none"> 集会室:29.7% 会議室102:27.0% 会議室2:9.3% 会議室205:21.0% 会議室4:21.9% 調理室:21.3% 講座室:9.0% 会議室1:38.9% 会議室204:22.4% 会議室3:21.7% 会議室304:16.7% 音楽室:44.7%
	コミュニティプラザ ひまわり体育館	<ul style="list-style-type: none"> 市民のスポーツ機会の創出や健康づくり等の役割を担う 昭和53(1978)年に建設されており、老朽化が進行 	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率(H28年度):73.7%
	教育相談センター	<ul style="list-style-type: none"> 学校及び家庭における幼児・児童・生徒等の教育・子育てに関する相談、並びに学校不適応児童・生徒への指導や支援を行う目的で設置 元市立幼稚園の施設を使用しており、スペース不足や部屋の防音性等に課題がある 適応指導教室では、学校への復帰を目指し、居場所の提供や教育を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 教育相談室の相談件数:962件、相談回数:2,263回(H29) 適応指導教室の在籍者:32名(小学校3名、中学校29名)(H29)

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など（5/10）

No	施設名	施設の現状	利用状況など
	中央児童館 ころぼっくるセンター	<ul style="list-style-type: none"> 中央児童館は、児童の健康の増進と豊かな情操をつちかうことを目的に設置 ころぼっくるセンターは、市民の学習、文化活動及び芸術活動等の助長を図るとともに、多世代交流を通じて地域社会の文化及び福祉の向上を図ることをも目的に設置 ホールと会議室の貸館事業を実施 貸館事業は、借り手に制限はなく、ピアノ教室の発表会といった個人的な利用や、会社の会議といった利用方法もある 	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率（H28年度） ホール：43.2% 控室1・2：9.5% 会議室：39.9%
	子ども家庭 支援センター	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援サービスの情報提供等を行い子どもの虐待防止を目的に設置 プレイルームにて、未就学児の遊び場、保護者の交流の場を提供する「集いの広場事業」を実施 相談室は、通常の相談業務の他、内部ミーティングや、夏休みに家庭に問題を抱える子どもの勉強スペースとしても利用 	<ul style="list-style-type: none"> 年間相談件数：2,131件（H29）

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など（6/10）

No	施設名	施設の現状	利用状況など
	清瀬けやきホール	<ul style="list-style-type: none"> 市民の芸術及び文化活動の場を提供するとともに、芸術及び文化の振興並びに市民福祉の増進を図るために設置 平成22(2010)年に音楽用途にこだわったホールとしてリニューアルされたため人気があり、講演やコンサート、またそれらのリハーサルとして利用されることが多い 借り手に制限はない 	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率(H28年度) ホール 午前:90.7% 午後:95.4% 夜間:73.6% 楽屋1 午前:27.8% 午後:31.6% 夜間:14.5% 楽屋2 午前:31.6% 午後:34.5% 夜間:14.8% 楽屋3 午前:20.6% 午後:23.5% 夜間:12.2% 楽屋4 午前:15.9% 午後:17.7% 夜間:9.9% 楽屋5 午前:23.8% 午後:26.4% 夜間:12.8% 小ホール 午前:86.7% 午後:87.8% 夜間:81.4% 第1会議室 午前:64.3% 午後:72.5% 夜間:33.9% 第2会議室 午前:67.5% 午後:75.4% 夜間:35.9% 第3会議室 午前:47.2% 午後:52.8% 夜間:29.6% 第4会議室 午前:41.2% 午後:56.5% 夜間:27.2% 集会室 午前:77.1% 午後:45.2% 夜間:29.3% セミナーハウス 午前:58.6% 午後:62.6% 夜間:36.5%

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など（7/10）

No	施設名	施設の現状	利用状況など
	消費生活センター	<ul style="list-style-type: none"> 市民の消費生活の安定と向上を目的とし、消費生活に関する知識の習得及び自主的な消費者活動の拠点として設置 消費生活相談、消費者教育、貸館事業を実施 消費生活相談事業は、日常の消費生活全般の相談を受け付けている テスト兼調理室は、商品テストで利用するのは年1回程度であり、他は市民や事業者による調理実習 消費者団体にはグループ活動室を無料で貸出、他の諸室も優先的に貸出している 	<ul style="list-style-type: none"> 相談件数：924件（H29） 一般施設（会議室・集会室・調理室）の利用件数：957件、利用人数：7,043人（H29） 特定施設（グループ活動室）の利用件数：294件、3,043人（H29） 年間相談件数（H28年度）：826件 稼働率（H28年度） <ul style="list-style-type: none"> 会議室1：13.6% 会議室2：33.8% 会議室1・2：21.1% テスト兼調理室：22.0% 集会室：28.9% 保健室：17.5%
	清瀬・ハローワーク 就職情報室	<ul style="list-style-type: none"> 市民の就職を促進することを目的とし、三鷹公共職業安定所と連携した常設の拠点となっている 賃貸借契約により民間が所有するクリアビル内に設置 ハローワーク三鷹管内のふるさとハローワーク（清瀬市、東久留米市、西東京市）の就職あっせん件数は、三鷹管内全体のうち、約25%である 	<ul style="list-style-type: none"> 年間利用者数：12,671人（うち市内在住9,167人）（H29）

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など（8/10）

No	施設名	施設の現状	利用状況など
	生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生涯各時期における学習活動及び文化活動等の振興を図り、市民生活の充実に寄与するために設置 講座室はフローリング敷になっており、各種教室で利用されることが多い 会議室はカーペット敷で会議目的の利用がメインとなっている 	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率（H28年度） 講座室1 午前：63.5% 午後：59.6% 夜間：38.1% 講座室2 午前：49.8% 午後：78.5% 夜間：33.9% 講座室3 午前：63.2% 午後：79.2% 夜間：43.3% 会議室1 午前：58.6% 午後：82.4% 夜間：29.6% 会議室2 午前：58.6% 午後：92.5% 夜間：30.0% 集会室 午前：63.8% 午後：69.4% 夜間：29.3% 展示ホール 午前：36.8% 午後：36.5% 夜間：35.5% アミューホール 午前：92.8% 午後：88.9% 夜間：65.8%
	男女共同参画センター	<ul style="list-style-type: none"> 市民の交流の促進や、女性の地位の向上・学習情報の提供を図り、豊かな生きがいのある地域社会の実現に寄与するために設置 市民参画の会議や講演会、イベントで主に利用される 借り手に制限はない 	<ul style="list-style-type: none"> 相談件数：314件（H29） 会議室の利用件数：235件、利用人数：4,948人（H29） 稼働率（H28年度） 会議室1：35.5% 会議室2：29.5%

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など（9/10）

No	施設名	施設の現状	利用状況など
	障害者 就労支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者の自立と社会参加を促進し就労の機会の拡大を図るとともに、障害者の安定的な就労を維持・継続させることを目的に設置 ・ 障害者の働くための支援(就労相談、職場の開拓、求職活動等支援、準備訓練、職場実習、職場定着・離職時の調整や再チャレンジ支援等)や生活の支援(日常生活上の相談、余暇活動、就労支援懇談会の設置等)を実施 ・ 清瀬市内には企業が少なく、利用者は市外企業への就職が多い ・ 紹介する仕事は、ハローワークから情報を取得する等もしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録者数(身体障害者:36人、知的障害者84人、精神障害者:82人)(H29)
②①	障害者福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者・障害児とその家族の福祉の増進を図ることを目的に設置 ・ 民間事業所と重複し、市内で充足しているサービスについては民間委託化をする方針 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録者数:291人(H29) ・ 延べ利用者数:31,463人(H29)
②②	中央図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館法に基づき、図書等の資料を提供することで、市民の教養、調査、研究、レクリエーション等に資することを目的に設置 ・ 図書の貸出、行政や学校への資料提供を実施 ・ 本を貸すだけでなく、調べものに関する問い合わせ対応も重要な業務であり、職員の蔵書の知識や専門性が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間入館者数:76,546人、貸出者数25,476人(H29) ・ 年間貸出冊数:88,604冊(H29)(次頁に参考) ・ レファレンス(インフォメーション、調査、紹介)サービス:56件(H29)

全市レベルの公共施設の現状と利用状況など（10/10）

No	施設名	施設の現状	利用状況など
②③	子どもの発達支援・交流センター	<ul style="list-style-type: none"> 心身の発達に遅れのある子ども等の相談に応じると共に、子ども等の日常生活に必要な訓練及び指導を実施することを目的に設置 必要に応じて、教育相談センターと連携 	<ul style="list-style-type: none"> 利用状況(相談部門:1,615件、発達支援部門3,794件、地域支援部門(巡回相談):913人)(H29)
②④	シルバー人材センター	<ul style="list-style-type: none"> 様々な技能や技術をもつ市内の高齢者に様々な仕事を提要することを目的に設置 事務所の他に内職作業所が併設 会員は高齢化しており、また定年延長や再雇用の増加により会員数は減少傾向 	<ul style="list-style-type: none"> 会員数:892人(H29) 就業実人員:765人(H29) 就業率:85.8%(H29)

【参考】市内各図書館の蔵書数と貸出数

No	図書館名	蔵書数	貸出数
1	中央	117,350冊	88,604冊
2	元町	32,638冊	100,418冊
3	下宿	36,893冊	40,189冊
4	野塩	58,893冊	80,207冊
5	竹丘	70,887冊	60,095冊
6	駅間	90,892冊	211,466冊